



年度末を迎えて

校長 仲川 由佳理



《学校運営協議会での情報交換》

河津桜が見頃の情報も入り、いよいよ、春がそこまで来たかと嬉しくなる今日この頃です。

年度末を迎え、子どもたちの活動に1年間の成長を感じる様子が見られます。4年生は2月上旬に「10才を祝う会」として、保護者に向けて総合的な学習で学んだことを一人ひとり、堂々と発表しました。6年生は、3日に保護者に向けた「巣立ちの会」を企画し発表する場があり、最終調整に入っています。その後は、17日の卒業式に向けて歌唱練習や作法について着々と準備に取り掛かっていきます。一方、卒業する6年生に向けて在校生は「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えようと、様々な準備を休み時間を使って活動しています。学校全体に動きはあるけれど、どの子どもにも1年を締めくくる緊張感と、6年生に向けた温かい気持ちが溢れる様子が垣間見られ、とても印象的です。

また、第2回学校運営協議会が2月1日に開催され、委員の皆様には1年間の本校の教育活動の様子を説明させていただき、その後、小グループになり、教員との情報共有の時間を取らせていただきました。担任目線で今年度を振り返り、教育現場での様子や課題について、生の声を聞いていただきました。同時に、委員の皆様からは地域行事に参加する子どもたちの様子や、学校と家庭の様子に対して感じていらっしゃることを話していただき、短い時間ではありましたがとても貴重な時間となりました。委員の皆様と学校職員のそれぞれの視点が共有され、よりよいさつきが丘小学校を築いていくために、今後もお力添えを賜りたいと願っております。

保護者の皆様からは、学校づくりアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。次年度からの教育活動の参考にさせていただきます。1年間の温かいご支援に、職員一同心より感謝申し上げます。お子様の健やかな成長に向けて、引き続き協働して取り組んで参りたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。